

協議（3）デマンドタクシー市外便実証運行中間評価と令和3年度の運行について（きぬ医師会病院・茨城西南医療センター病院）

＜協議事項＞

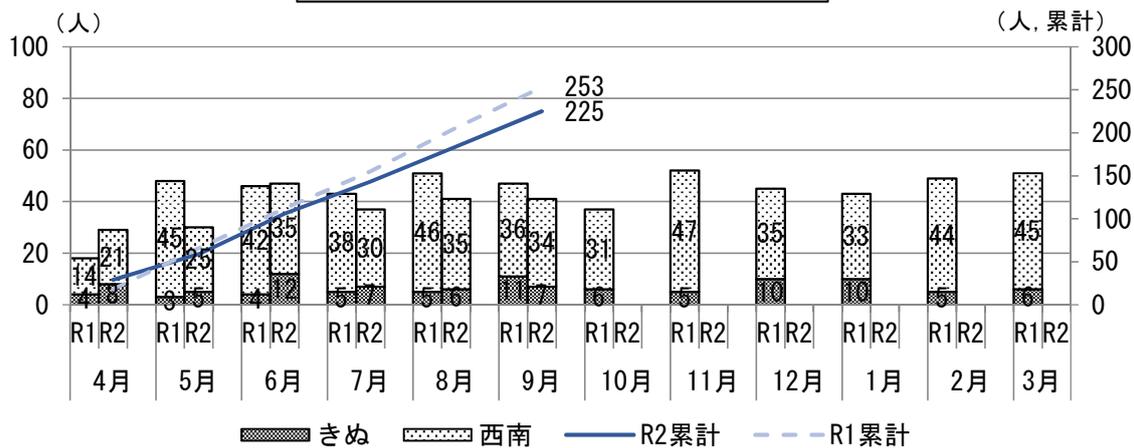
令和3年度の運行について、実証運行期間（最終年度）として運行を継続する。

1 デマンドタクシー市外便実証運行の経過について

市民の市外医療機関（きぬ医師会病院（常総市）・茨城西南医療センター病院（境町））への乗り入れの要望の高まりから、昨年4月から、デマンドタクシー（予約制乗合タクシー）の市外実証運行を開始した。

2 今年度の利用状況について

R2年度・R1年度利用状況の比較



R2年度 (運行予定 日数)	きぬ医師会病院				茨城西南医療センター病院			
	延べ 利用者数	稼働	便数	R1実績 利用者数	延べ 利用者数	稼働	便数	R1実績 利用者数
4月 (21日)	8人	5日	8便	4人	21人	8日	16便	14人
5月 (18日)	5人	3日	5便	3人	25人	9日	16便	45人
6月 (22日)	12人	6日	11便	4人	35人	9日	21便	42人
7月 (21日)	7人	4日	7便	5人	30人	10日	22便	38人
8月 (20日)	6人	3日	6便	5人	35人	12日	26便	46人
9月 (20日)	7人	4日	7便	11人	34人	13日	27便	36人
合計	45人	25日	44便	32人	180人	61日	128便	221人

中間評価

- ・コロナ禍の影響等により、利用状況は大変厳しい状況である。9月時点の延べ利用者は、昨年度の実績を下回っている。予約のない日や便が多く発生している。稼働した1便当たりの乗合人数は、きぬ医師会病院は1.0人、茨城西南医療センター病院は1.4人であり、乗合になるだけの利用者がおらず、利用者や交通事業者、公共交通会議等から意見を聞き、検討が必要である。